

(無断掲載を禁ず)

平成27年度
第10回 富士山検定試験

問題用紙

上級検定
(1級・2級)

13時開始 制限時間90分

注意事項

- ・ 解答はすべて解答用紙に記入すること。
- ・ 解答用紙の記入にあたっては鉛筆を使用すること。
- ・ 誤って記入したときは、跡の残らないように消しゴムで消すこと。

(平成28年2月20日)

富士山検定実行委員会

■次の質問に答え、選択肢を選び、**解答用紙 1**に記入しなさい。

(1) 2015 年で最も登山者が多かった登山ルートは、次のうちどれか。

(ア) 須走ルート (イ) 吉田ルート (ウ) 富士宮ルート (エ) 御殿場ルート

(2) 富士山が見える最北の地は、次のうちどれか。

(ア) 福島県 (イ) 長野県 (ウ) 埼玉県 (エ) 富山県

(3) 富士山の噴火警報・予報の対象地域でないのは次のうちどれか。

(ア) 富士吉田市 (イ) 裾野市 (ウ) 富士市 (エ) 伊豆市

(4) ハリー・スチュワート・ホイットウォーズは、1894 (明治27) 年に来日し、精進湖からの富士山の眺めに魅了され、湖畔にホテルを開業しましたが、そのホテルの名称は次のうちどれか。

(ア) 精進ホテル (イ) ジャパン・ショージ (ウ) ホテル精進湖 (エ) 富士山ホテル

(5) 富士山の絵画を多く残した葛飾北斎だが、彼の作品にヒントを得て、交響曲『海』を作曲したフランスの作曲家は、次のうちどれか。

(ア) ショパン (イ) ヤナーチェク (ウ) ドビッシェ (エ) ブラームス

(6) 富士山頂上の剣ヶ峰にある二等三角点の高さは、標高何メートルか。

(ア) 3775.24 (イ) 3775.63 (ウ) 3776.24 (エ) 3776.63

(7) 河口湖畔の天上山を舞台にした太宰治の小説で、現在、河口湖ロープウェイにその名がつけられている作品は次のうちどれか。

(ア) ブンブク茶釜 (イ) カチカチ山 (ウ) 猿カニ合戦 (エ) 舌きりすずめ

(8) 精進湖の近くに7年に一度だけ出現し、精進湖の水位と関係が深いと言われている湖は次のうちどれか。

(ア) 赤池 (イ) 金湖 (ウ) 黒湖 (エ) 六湖

(9) 「田子の浦ゆ うち出でて見れば ま白にそ 富士の高嶺に 雪は降りける」を詠った歌人は次のうちどれか。

(ア) 山部赤人 (イ) 与謝野晶子 (ウ) 萩原広道 (エ) 俵万智

(10) 富士山は麓から頂上までを十合で区分しているが、これは修験道の厳しい十界修行に関連付けられているものである。一合目は地獄、二合目は餓鬼・・・、十合目は次のうちどれか。

(ア) 菩薩 (イ) 仏 (ウ) 天上 (エ) 人間

(11) 山頂などで見られる、背後から太陽の光が差し込み、影のそばにある雲や霧の粒によって光が散乱され、立っている人の影の周囲に虹に似た光の輪が現れる大気現象の名は次のうちどれか。

(ア) ブロッキン現象 (イ) フェーン現象 (ウ) ファイヤー・レインボー (エ) サンピラー

(12) 富士山の噴火記録が残っている書物で最古のものは次のうちどれか。

(ア) 日本書紀 (イ) 更級日記 (ウ) 続日本紀 (エ) 日本誌

(13) 全国各地にある、形状が富士山に似ていることから親しみを込めてつけられた通称名は次のうちどれか。

(ア) なんでも富士山 (イ) どこでも富士 (ウ) わたしの富士 (エ) ふるさと富士

(14) 源頼朝が富士の巻狩りを行った際、武将を率いて富士山本宮浅間大社に詣で奉納されたことにちなんで現在でも毎年5月に同大社で行われているお祭りがある。奉納されたものとは次のうちどれか。

(ア) お米 (イ) 流鏝馬 (ウ) お酒 (エ) お金

(15) 富士山を日本の宝物として守り、後世に伝えていくために2003年11月18日に制定された、「富士山の自然を学び、親しみ・・・」から始まる憲章は次のうちどれか。

(ア) 富士山憲章 (イ) 山梨憲章 (ウ) 静岡憲章 (エ) 富士山愛護憲章

(16) 青木ヶ原樹海に関する記述について、誤っているものは次のうちどれか。

- (ア) 針葉樹や広葉樹の混合林である
- (イ) 側火山である長尾山から流出した溶岩の上に成立している
- (ウ) 樹齢1500年を超える貴重な巨木が多数存在する
- (エ) 樹海のうち山梨県有林を中心に国指定の天然記念物になっている

(17) 大沢崩れに関する記述について、誤っているものは次のうちどれか。

- (ア) 富士山の西側にある富士山最大の浸食谷である
- (イ) 山頂火口の直下から続いている
- (ウ) 下流の大沢川は潤井川に流入し田子の浦港に注いでいる
- (エ) 宝永の大噴火がきっかけとなり成立した

(18) 富士五湖について、面積が大きい順に正しく並べられているものは次のうちどれか。

- (ア) 山中湖→精進湖→本栖湖→河口湖→西湖
- (イ) 河口湖→西湖→本栖湖→山中湖→精進湖
- (ウ) 山中湖→河口湖→本栖湖→西湖→精進湖
- (エ) 本栖湖→山中湖→河口湖→精進湖→西湖

(19) 富士五湖について、湖面の標高が高い順に並べられているものは次のうちどれか。同じ標高のものは「・」で繋げてある。

- (ア) 山中湖→本栖湖・精進湖・西湖→河口湖
- (イ) 本栖湖→精進湖・西湖・河口湖→山中湖
- (ウ) 精進湖→西湖・河口湖・山中湖→本栖湖
- (エ) 山中湖→精進湖・西湖・河口湖→本栖湖

(20) 「富士山レンジャー」は何をする人たちのことか、次のうちから最も適切なものを選び。

- (ア) 外国人登山客に、様々な言語で登山案内する人
- (イ) 富士山の噴火に備え地殻変動や基準点間の距離を観測する人
- (ウ) 山小屋に食糧や荷物を届ける人
- (エ) 森林や自然豊かな地域を保護・監視するため現地を巡回する人

■次の文章は、富士山の世界文化遺産に関する一文である。(21)～(30)については空欄を埋める選択肢を選び、(31)～(50)については、文中の下線部に関連する答えを選び解答用紙1に記入しなさい。

・山容の形成

富士山の原型は、40～10万年前頃、周辺の火山（南麓に隣接する愛鷹山など）とともに(21)として形成され、これを覆うように標高2,500mの小御岳火山が、約10万年前にはその麓に古富士火山が誕生して爆発的噴火や山体崩壊等を繰り返し、小御岳火山をほぼ山体に納める形で3,000mを超える火山に成長した。(22)からは大量の溶岩を噴出しながら現在の富士山（新富士火山）が成長を始めて、古富士火山を覆い尽くし、約5,600～3,500年前にはほぼ現在の形状となった。

山麓には、繰り返された溶岩の流出によって何層にもわたる溶岩層が形成され、周辺に広大な裾野が広がった（三島溶岩流など一部の溶岩は山頂より30～40kmまで到達した）。その先端部には富士山への降水を起源とする湧水が、各溶岩層の隙間より湧出する形で各所に形成された。特に三島溶岩流先端部に位置する(23)は日本最大の湧水量を誇る湧水である。富士山北麓においてはこれらの湧水や降水が北側の山地との間の低地にたまり、富士五湖等や湿地が形成された。

また、溶岩層の中には数多くの風穴、溶岩樹型が形成された。山頂からの本格的噴火は2,200年前の噴火を最後に起こっていないが、歴史時代になっても北北西～南南東方向に連なる側火山からの噴火を続け、1,200年前から後には少なくとも800～802、864～866、937、999、1033、1083、1435～1436、1511、1707年の九つの時期の噴火が確認されている。

・信仰心と芸術的創作活動の萌芽

このような噴火や溶岩の流出を繰り返す富士山は恐ろしくかつ神秘的な山と考えられたために古くから遥拝の対象であった。富士山周辺には富士山を意識したのではとの学説もある13,000年前～14,000年前の住居址や配石遺構がいくつか発見されている。その後日本における古代国家の統治システムがほぼ整った8世紀後半以降は、繰り返す噴火を鎮めるため、富士山そのものあるいは富士山に鎮座する神を浅間大神として祀るようになり、各地に遥拝所としての浅間神社が建立され、国家の宗教政策の一端に位置づけられるようになった。当時の朝廷は噴火を鎮めるために浅間大神に対して叙位し、噴火のたびに上位の位階を授けていった。また、富士山の神々しく秀麗な姿と周辺の自然環境が芸術の対象とされるようになり、日本最古の歌集である『万葉集』（8世紀中頃）や日本最古の物語とされる『竹取物語』（9世紀後半）をはじめとして、数多くの和歌・物語など文学の題材となったほか、現存するものとしては最古となる《(24)》（11世紀制作）をはじめ、数多くの絵画作品に取り上げられるようになった。特に12世紀後半以降、日本の政治的中心が京都から鎌倉に移動し、この二つの都市を結び富士山南麓を通る街道の交通量が増加したことで、富士山の情報は多くの人に記録され、広く知られるようになった。

・修験道—日本古来の山岳信仰と外来宗教の習合及び普及—

また、12世紀頃より噴火活動が沈静化したことで富士山は日本古来の山岳信仰と密教・道教（神仙思想）が習合した修験道の道場ともなり、修験者等が山中に分け入り、靈力を獲得するために修行する山へと変化していった。この頃修行を行った人物としては、数百度登山し、山頂に(25)を構えたと諸種の記録に現れる末代上人が最も有名である。当時一般的であった神仏習合思想により、山頂部は仏の世界（又は仏が神の形となって現れる場所）として認識され、山頂部に至ることが重要な意味を持つようになった。この結果15～16世紀には、修験者に引率された衆人による信仰登山が盛んになり、登拝する山として一般に広く知られるようになった。登山道はいずれも14～15世紀後半に開かれたとされてい

る。この頃には参詣の道者のための宿坊も出来始め、大勢の登山者のための設備が整い始めた。

・登拝の大衆化—富士講—

16～17世紀に富士山体や周辺の風穴などで修行し、宗教的覚醒を得た(26)は、江戸を中心とした庶民の現世利益的な要求にこたえて、後に「富士講」と呼ばれる富士信仰の基礎をつくったとされる。法脈は弟子たちに代々受け継がれたが、とりわけ村上光清と食行身禄が後の「富士講」発展に大きく寄与した。村上光清は山麓の浅間神社などを修理し、当初身禄派を凌駕していた。

食行身禄は、庶民の苦しみを救うという世直しの理想のため、吉田口登山道七合五勺の(27)で入定(宗教的自殺)を遂げたが、これが後の富士講隆盛の画期となる。その教えは、次第に呪術性を脱却して、筋道の立てられた教義をもとに独自の実践道徳をもつものとして発展していき、18世紀中頃には民衆の宗教的団結を警戒した政府より「富士講」禁止令が出されるほどに広がりを見せ、組織化されていた。

富士講信者や他の登拝者は原則として固定的・継続的關係を持った「御師(宿坊を経営する神職)」の家や宿坊に宿泊し、祈祷や宗教的指導を受け、湧水等で水垢離をとり、浅間神社に参拝した後、頂上を目指した。登山道には茶屋や山小屋が建てられ、多くの登拝者の活動を支える施設が体系的に整備されたのもこの頃である。また、富士講においては指導者の言動にならって周辺の風穴・溶岩樹型や湖沼・滝なども修行の地とされ、ここにおいて富士山と周辺の宗教施設・霊地・巡礼地は庶民の信仰の場として定着し、山の結界が開放される二ヶ月間に年平均1～2万人の人々が信仰を目的とした登山を行うようになった。

・廃仏毀釈後—登山の利便性向上—

19世紀中頃より、明治政府を中心に行われた日本の近代化・西欧化政策は富士山信仰にも影響を与えた。政府が神仏分離や修験道禁止の方針を打ち出したことや、これを契機に発生した(28)の運動により、仏教的施設は神道系の施設に再編されたが、1872年の(信仰の山における) 女人禁制解禁の影響もあり富士山への登拝は継続ないし拡大した。19世紀末以降の鉄道・自動車道の開通も、登山者の利便性を格段に向上させた。

南麓へは1889年に東海道線が開通し、北麓へは1900年前後に馬車鉄道と中央線が開通したことによって、東京からの登山がさらに活発になった。自動車道としては、1929年に北口本宮富士浅間神社から(29)(標高1,450m)まで自動車専用道路が開削され、1937年には大型バスによる輸送も始まった。第二次大戦以降、富士山への登山は、富士信仰の核心を受け継ぎつつも、日本人の価値観や経済状況の変化により、登拝を中心としたものから、富士山への憧れを主な動機とするものに変化した。

また、1964年に中腹までの自動車道として、北麓の富士スバルラインが、1970年に南麓の(30)が開通し、これ以降、中腹(標高2,300～2,400m)を起点とした登山が主流になった。この結果富士山への登山者は急増し、年間約30万人に達するに至った。これらの登山者の行動様式の中には富士山への信仰の核心が受け継がれている。

(21)

(ア) 元小御岳火山 (イ) 前小御岳火山 (ウ) 旧小御岳火山 (エ) 先小御岳火山

(22)

(ア) 約6000年前 (イ) 約1万年前 (ウ) 約5万年前 (エ) 約3万年前

(23)

(ア) 尾白川 (イ) 姫川 (ウ) 滝沢川 (エ) 柿田川

(24)

(ア) 聖徳太子絵伝 (イ) 鳥獣人物戯画 (ウ) 源氏物語絵巻 (エ) 神奈川沖浪裏

(25)

(ア) 極楽寺 (イ) 大日寺 (ウ) 国分寺 (エ) 竹林寺

(26)

(ア) 快川紹喜 (イ) 蓮如 (ウ) 長谷川角行 (エ) 一休宗純

(27)

(ア) 虎岩 (イ) 烏帽子岩 (ウ) 天狗岩 (エ) 達磨岩

(28)

(ア) 殖産興業 (イ) 自由民権 (ウ) 和魂洋才 (エ) 廃仏毀釈

(29)

(ア) 富士塚 (イ) 馬返 (ウ) 水垢離場 (エ) 金鳥居

(30)

(ア) 富士山スカイライン (イ) 東名高速道路
(ウ) 十里木街道 (エ) 南富士エバーグリーンライン

(31) 『標高2,500mの小御岳火山』とあるが、小御岳火山の頂上部分と考えられている場所に建つ小御岳神社は、どの登山道の5合目付近にあるか。

(ア) 吉田ルート (イ) 須走ルート (ウ) 御殿場ルート (エ) 富士宮ルート

(32) 『山体崩壊を繰り返し』とあるが、約2900年前におこったとされる大規模な山体崩壊による岩屑なだれは何と呼ばれているか。

- (ア) 朝霧泥流 (イ) 御殿場泥流 (ウ) 大淵泥流 (エ) 青木ヶ原泥流

(33) 『三島溶岩流など一部の溶岩は山頂より30～40kmまで到達した』とあるが、この時代に北側に流れた溶岩流で最長な溶岩流は次のうちどれか。

- (ア) 鷹丸尾溶岩流 (イ) 剣丸尾溶岩流 (ウ) 猿橋溶岩流 (エ) 檜丸尾溶岩流

(34) 『北北西～南南東方向に連なる側火山』とあるが、この方角に側火山が連なる理由として、南南東から押し続ける伊豆半島が乗っているプレートの力が関係すると考えられるが、それは何プレートか。

- (ア) 東シナ海プレート (イ) フィリピン海プレート
(ウ) 南シナ海プレート (エ) 北太平洋プレート

(35) 『北北西～南南東方向に連なる側火山』とあるが、富士山南南東の水ヶ塚駐車場から徒歩15分ほどの位置にあり、頂上に展望台がある側火山はどれか。

- (ア) 小富士 (イ) 天神山 (ウ) 腰切塚 (エ) 奥庭

(36) 『800～802』とあるが、この時の噴火は何と呼ばれているか。

- (ア) 天応の噴火 (イ) 延暦の噴火 (ウ) 大同の噴火 (エ) 弘仁の噴火

(37) 『13,000年前～14,000年前の住居址』とあるが、静岡県富士宮市にある縄文時代草創期の遺跡はどれか。

- (ア) 大鹿窪遺跡 (イ) 鋳物師屋遺跡 (ウ) 安道寺遺跡 (エ) 酒呑場遺跡

(38) 『竹取物語』とあるが、「かぐや姫」などの地名が残り、竹採公園がある自治体はどこか。

- (ア) 富士市 (イ) 富士宮市 (ウ) 富士吉田市 (エ) 富士河口湖町

(39) 『日本の政治的中心が京都から鎌倉に移動し』とあるが、源頼朝が富士の裾野で軍事訓練は、富士の何と呼ばれているか。

- (ア) 雲狩り (イ) 闇狩り (ウ) 追鳥狩り (エ) 巻狩り

(40) 『富士山南麓を通る街道』とあるが、街道からみた富士を「いつの世の ふもとの塵か 富士のねを 雪さへたかき 山となしけむ。 くちはてし ながらの橋を つくらばや 富士の煙も たゞずなりな ば」と表した、京都から鎌倉への道中の紀行文は何か。

(ア) 土佐日記 (イ) 十六夜日記 (ウ) 更級日記 (エ) 蜻蛉日記

(41) 『末代上人』の師である智印法印が建立した、富士市岩本にある寺は何か。

(ア) 実相寺 (イ) 久遠寺 (ウ) 妙蓮寺 (エ) 西念寺

(42) 『参詣の道者のための宿坊』とあるが、1768年に建てられた最古の部類の御師住宅で、重要文化財に指定されており、世界文化遺産の構成資産にもなっているのはどれか。

(ア) 旧植松家住宅 (イ) 旧江川家住宅 (ウ) 旧松城家住宅 (エ) 旧外川家住宅

(43) 『山麓の浅間神社などを修理し』とあるが、村上光清が大規模な改修をしたことで知られる神社は次のうちどれか。

(ア) 一宮浅間神社 (イ) 須走浅間神社 (ウ) 静岡浅間神社 (エ) 北口本宮富士浅間神社

(44) 『周辺の風穴・溶岩樹型や湖沼・滝なども修行の地とされ』とあるが、古来より巡拝する道者が多く、承平噴火(937年)で流出した剣丸尾溶岩流の西縁にある樹型はどれか。

(ア) 鳴沢溶岩樹型 (イ) 駒門風穴 (ウ) 船津胎内樹型 (エ) 西湖コウモリ穴

(45) 『周辺の風穴・溶岩樹型や湖沼・滝なども修行の地とされ』とあるが、富士講において富士霊場とされた湖 山梨県市川三郷町にある湖はどれか。

(ア) 小浜池 (イ) 田貫湖 (ウ) 四尾連湖 (エ) 野尻湖

(46) 『女人禁制解禁』とあるが、女子禁制が解禁される40年前の1832(天保3)年9月に、男女平等を説く富士講の小谷三志らとともに男装して登頂したという記録に残る女性は誰か。

(ア) 高山たつ (イ) 大山はる (ウ) 平山やえ (エ) 西山つる

(47) 『1889年に東海道線が開通し』とあるが、1883年に開さくされ、東海道線の開通とともに賑わうこととなった登山道は何か。

(ア) 吉田ルート (イ) 須走ルート (ウ) 富士宮ルート (エ) 御殿場ルート

(48) 『1964年』に富士山頂に作られた建造物は次のうちどれか。

(ア) 電波塔 (イ) 郵便局 (ウ) ヘリポート (エ) 気象レーダー

(49) 『富士スバルライン』の正式名所は何か。

(ア) 北富士道路 (イ) 富士山有料道路 (ウ) 富士公園太郎坊線 (エ) 富士登山道路

(50) 『登山者の行動様式』とあるが、富士山の山小屋で売られている金剛杖の断面はどのような形をしているか。

(ア) 六角 (イ) 八角 (ウ) 十二角 (エ) 十六角

■次の質問に答え、選択肢を選び、**解答用紙1**に記入しなさい。

(51) キク科の多年草で富士山に多く咲く花で、秋で直径10cmにもなる大形の紫色の花をつける植物は、次のうちどれか。

(ア) 雪割草 (イ) フジザクラ (ウ) フジアザミ (エ) ヤマユリ

(52) 富士山の標高2500メートル付近でよくみられる植物は、次のうちどれか。

(ア) オンタデ (イ) ハイマツ (ウ) ススキ (エ) タンポポ

(53) 富士山における植物の垂直分布のうち、「山地帯」・「落葉広葉樹林帯」などとよばれるのは、次のうちどのあたりの標高か。

(ア) 2500メートル以上 (イ) 1600～2500メートル
(ウ) 700～1600メートル (エ) 700メートル以下

(54) 山中湖と忍野盆地の間の純林が、天然記念物に選ばれている植物は次のうちどれか。

(ア) ヒノキ (イ) アカマツ (ウ) ツツジ (エ) ハリモミ

(55) 富士山周辺でみることができる動物は次のうちどれか。

(ア) ライチョウ (イ) オオサンショウウオ
(ウ) ニホンカモシカ (エ) イリオモテヤマネコ

(56) 富士山も位置する、日本列島を東北日本と西南日本に分断する地帯の名称は次のうちどれか。

(ア) フォッサマグナ (イ) 北アメリカプレート (ウ) ユーラシアプレート (エ) 太田断層

(57) 約1万1000年前からはじまる「新富士火山」の活動期のうち最も大量の溶岩を流出させたのはどの時代か。

(ア) 1万1000年前から8000年前
(イ) 8000年前から4500年前
(ウ) 4500年前から3200年前
(エ) 3200年前から2200年前

(58) 次のうち、富士山南麓に流出した溶岩流は次のうちどれか。

(ア) 鷹丸尾溶岩 (イ) 猿橋溶岩 (ウ) 剣丸尾溶岩 (エ) 大淵溶岩

(59) 西湖畔などでみられる、新富士火山の溶岩に特徴的な、粘り気が低く流動性の高い溶岩が急速に冷えて固まった状態の名称は次のうちどれか。

(ア) 流紋岩 (イ) 縄状溶岩 (ウ) 枕状溶岩 (エ) 溶岩ドーム

(60) 駿東郡小山町にあるスラッシュ雪崩で形成された溪谷の愛称は次のうちどれか。

(ア) ナイアガラ (イ) エアーズロック
(ウ) グランドキャニオン (エ) フィヨルド

(61) 富士山頂で湧き出ている水の名は次のうちどれか。

(ア) 金明水 (イ) 銀明水 (ウ) 銅明水 (エ) 明鏡止水

(62) 静岡県静岡市清水区にある、羽衣伝説の舞台ともなった場所の名称は「〇〇の松原」という。〇〇に入る適切なものは次のうちどれか。

(ア) 一保 (イ) 二保 (ウ) 三保 (エ) 四保

(63) 山梨県の県道富士河口湖富士線には、車で走るとあるメロディが聞こえる「メロディポイント」と呼ばれる部分がある。そのメロディとは次のうちどれか。

(ア) ふじの山 (イ) 国歌 (ウ) 山梨県歌 (エ) 山梨いいじゃん音頭

(64) 古来、富士山では仙人が不老不死の霊薬を作っていると言われており、それを求めて徐福という人物が日本に渡ってきた。その徐福と共に日本にやってきた人々の子孫の呼び方は次のうちどれか。

(ア) 平氏 (イ) 源氏 (ウ) 秦氏 (エ) 朝氏

(65) 12年に一度の富士山のご縁年といわれる十二支の年は次のうちどれか。

(ア) 申 (イ) 酉 (ウ) 戌 (エ) 亥

(74) 静岡県・山梨県が推進している「富士山の日」は、何月何日か。

(ア) 2月2日 (イ) 2月23日 (ウ) 3月7日 (エ) 7月1日

(75) 新東名高速道路のパーキングエリア(PA)・サービスエリア(SA)のうち、富士山をみるための展望台があるのは次のうちどれか。

(ア) 藤枝PA (イ) 静岡SA (ウ) 清水PA (エ) 駿河湾沼津SA

■以下の問題A～Fは、解答を解答用紙2に記入せよ。(各4点×5問)

- A. 「宝永噴火」について、その発生した年代や規模、地形の変化などを含めて200字以内で記述しなさい。
- B. 「富士山保全協力金」について、徴収の方法や場所、金額、使い道など200字以内で記述しなさい。
- C. 富士山を描いた代表的絵画である北斎の「富嶽三十六景」について、具体的な絵画名をあげるなどし、200字以内で記述しなさい。
- D. 「富士山の火山防災対策」について、200字以内で記述しなさい。
- E. 遠方から初めて富士山周辺を訪れる人に対し、麓からは、どのくらいの確率でどのような富士山をみることができるか(雪が積もっているかなど)の説明を、2月、5月、8月、11月、それぞれを示しながら、200字以内で記述しなさい。